

令和3(2021)年度入学者選抜方法等の主な変更点について

令和2年4月 弘前大学

令和3(2021)年度入学者選抜方法等については、高大接続システム改革を踏まえた新たなルールが提示され、本学の入試制度についても2年前から数回にわたって予告版を公表してきたところですが、今回あらためて令和3年度入学者選抜方法等に関し前年度との主な変更点をまとめました。

なお、掲載している内容は現時点のものであり、今後発行する選抜要項及び各種募集要項で内容をご確認願います。

1. 試験の名称

- (1) 大学入試センター試験 → 大学入学共通テスト
- (2) 一般入試 → 一般選抜
- (3) AO入試 → 総合型選抜

2. 募集人員

総合型選抜の募集人員を337人から428人に拡充します。これにより、総合型選抜の募集割合は全体の32.4%となります。

入試区分		令和3年度		令和2年度		令和2年度比	
一般選抜	前期日程	716	894	801	985	△85	△91
	後期日程	178		184		△6	
総合型選抜	I	242	428	205	337	+37	+91
	II	186		132		+54	
合計		1,322		1,322			

(変更内訳)

学部学科等	一般選抜	総合型選抜
人文社会科学部 文化創生課程 社会経営課程	(前期) 70→60 (前期) 100→90* *国語選択 60→55, 数学選択 40→35	I 25→35 I 35→45
教育学部 学校教育教員養成課程 特別支援教育専攻 養護教諭養成課程		I 5→II 5 I 6→II 6
医学部 医学科	(前期) 70→65* *青森県定着枠 20→15	II 42→47
医学部 保健学科 看護学専攻 放射線技術科学専攻 検査技術科学専攻 理学療法学専攻 作業療法学専攻	(前期) 60→50 (前期) 30→24 (前期) 30→24 (前期) 15→12 (前期) 15→12	II 20→30 II 10→16 II 10→16 II 5→8 II 5→8
理工学部 数物科学科	(前期) 40→38*, (後期) 18→16** *数選択 20→19, 数/理選択 20→19 **数選択 7→6, 理選択 11→10	I 20→24
物質創成化学科 地球環境防災学科 電子情報工学科 機械科学科 自然エネルギー学科	(前期) 29→26 (後期) 18→15 (前期) 31→29, (後期) 10→9 (前期) 40→36 (前期) 15→9, (後期) 5→12	I 13→16 I 17→20 I 14→17 I 20→24 I 10→9
農学生命科学部 生物学科 分子生命科学科 食料資源学科 国際園芸農学科 地域環境工学科	(前期) 26→23, (後期) 7→5 (前期) 22→20, (後期) 11→8 (前期) 33→26 (後期) 12→10 (前期) 18→15	II 7→12 II 7→12 I 10→17 I 13→15 I 6→9

3. 大学入学共通テストについて

一般選抜及び総合型選抜Ⅱ（大学入学共通テストを課す選抜）において、下記の取扱いとします。

外国語（英語）

- (1) 大学入学共通テストの外国語科目については、全学部で英語のみとします。
- (2) 英語の得点は、リーディング（100点満点）とリスニング（100点満点）の合計得点（200点満点）とします。
- (3) リスニングを免除された場合は、リーディングの成績を200点満点に換算して利用します。

4. 出願書類の評価について

4-1. 調査書

一般選抜及び総合型選抜において、高等学校等が作成する「調査書」を評価対象とする場合は、「調査書」に記載されている客観的評価の内容を主として評価します。

「調査書」の備考欄（大学の希望により当該大学の学部等に対する能力・適正等について、特に高等学校長が推薦できる生徒についてはその旨記入することとされている欄）については、本学では記載を求めません。備考欄に記載された内容に関しては評価対象とはしませんので、記載の有無についても問いません。

4-2. 志望理由書等（志願者本人が記載する書類）

一般選抜においては、教育学部を除く全ての学部で「志望理由書」の提出を求めます。面接を課さない学部では、「志望理由書」の内容に基づき、主として行動力や意欲を評価します。

総合型選抜においては、全ての学部で「志望理由書」の提出を求めます。なお、人文社会科学部のみ、「学習計画書」という名称を引き続き用います。

4-3. 出願書類の評価方法

出願書類の評価方法の概要は下記のとおりです。

(1) 一般選抜

- 人文社会科学部、医学部保健学科、医学部心理支援科学科、理工学部、農学生命科学部：
「調査書」と「志望理由書」を合わせて4段階評価し、点数化する。
- 教育学部：
「調査書」は面接試験の参考とする。
- 医学部医学科：
「調査書」及び「志望理由書」は面接試験の参考とする。

(2) 総合型選抜

- 人文社会科学部：
「調査書」は4段階評価し、点数化する。「学習計画書」は点数評価する。
- 教育学部（音楽・美術・保健体育専修）：
「調査書」を4段階評価し、点数化する。
保健体育専修では、「スポーツ競技歴に関する資料」を面接試験の参考とする。
- 教育学部（音楽・美術・保健体育専修除く）、医学部保健学科、理工学部、農学生命科学部：
「調査書」と「志望理由書」を合わせて4段階評価し、点数化する。
- 医学部医学科：
「調査書」及び「志望理由書」は面接試験の参考とする。

5. 一般選抜

5-1. 個別学力検査の出題方針等

一般選抜で実施する個別学力検査の出題教科・科目の範囲は、高等学校学習指導要領による教育課程に従って学ぶ教科・科目に対応させていますが、令和3年度入試からは、より論理的な思考を問うための記述式の設問を拡充します。これに伴い、教科・科目試験、総合問題及び小論文の出題方針及び形式を選抜要項等において新たに公表します。

5-2. 個別学力検査の変更点

- (1) 教育学部（前期日程）
全課程：個人面接を追加（試験日程は2日間、試験会場は弘前地区試験場のみ）
小学校コース：理科の選択科目から地学を削除
中学校コース（理科専修）：理科の選択科目から地学を削除
中学校コース（技術専修）：理科→数学へ変更
養護教諭養成課程：理科の選択科目から物理及び地学を削除
- (2) 医学部医学科（前期日程）
数学及び英語→総合問題（文章や資料の読解、分析を含め総合的思考力を試す）へ変更
- (3) 医学部保健学科（前期日程）
看護学専攻，理学療法学専攻，作業療法学専攻：
数学及び英語→数学又は英語から1科目選択へ変更し，小論文を追加
放射線技術科学専攻：理科2科目及び英語→数学及び物理へ変更
検査技術科学専攻：理科2科目及び英語→理科1科目選択及び英語へ変更
- (4) 理工学部（前期日程）（後期日程）
数物科学科（数学選択）を除く学科：理科→物理，化学から1科目選択に統一
- (5) 農学生命科学部
（前期日程）地域環境工学科を除く学科：理科→化学，生物から1科目選択に統一
（後期日程）全学科：理科→小論文へ変更

5-3. 第2志望選抜の廃止

一部の学部で実施してきた第2志望選抜は、令和3年度入試から廃止します。

6. 総合型選抜

6-1. インターネット出願導入

本学では、令和2年度一般入試からインターネット出願を導入していますが、令和3年度入試では総合型選抜においてもインターネット出願を導入します。

なお、募集要項は紙媒体での発行はせず、インターネット上からダウンロードしていただくこととなりますのでご注意ください。

6-2. 試験日程の変更

国立大学協会が定める「国立大学の2021年度入学者選抜についての実施要領」に基づき、総合型選抜の試験日程を変更します。総合型選抜Ⅰ，Ⅱともに、出願期間は9月10日～16日、試験実施日は10月17日～18日とし、全学同日程で実施します。合格発表日は、総合型選抜Ⅰが11月5日、総合型選抜Ⅱは2月10日とします。

6-3. 専門高校卒の導入

人文社会科学部，理工学部，農学生命科学部の一部の学科・課程では、これまで専門高校等の出身者に

ついて“〇名の合格者を予定している”として募集していましたが、令和3年度からは専門高校や専門学校等の出身者について専門高校枠として募集人員を明記します。

6-4. 大学入学共通テストの受験について（総合型選抜Ⅰの合格者）

本学では、これまでAO入試Ⅰの合格者に対してセンター試験の任意受験を推奨してきたところであり、導入以来、センター試験の任意受験者は全ての学部において概ね100%となっています。

大学入学までの勉学意欲継続という趣旨に鑑み、令和3年度以降の総合型選抜Ⅰの合格者に対しては、大学入学共通テストの受験を必須とします。

なお、これまでどおり、大学入学共通テストの成績が合否に影響することはありません。

大学入学共通テストの受験教科・科目については下記のとおりです（全学部共通）。

【大学入学共通テストの出題教科・科目】

国語	国語	を1		
地歴	世A, 世B, 日A, 日B, 地理A, 地理B		1又は2	5又は6
公民	現社, 倫, 政経, 倫政経			
数学①	数学Ⅰ, 数学Ⅰ・数学A		1又は2	
数学②	数学Ⅱ, 数学Ⅱ・B, 簿記・会計, 情報関係基礎			
理科	物理基礎, 化学基礎, 生物基礎, 地学基礎, 物理, 化学, 生物, 地学		1から3	
外国語	英語（リスニングを含む）を1			

【5教科7科目から6教科8科目】

6-5. 各学部等の変更点

(1) 教育学部

学校教育教員養成課程 初等中等教育専攻 小学校コースのAO入試Ⅱでは、センター試験の成績は最終合格者を決定する際の目安として取り扱ってきましたが、令和3年度入試からは大学入学共通テストと個別学力検査等の総合点で合否判定を行います。

(2) 医学部医学科

AO入試Ⅱでは、これまで2段階選抜を行ってきましたが、これを取りやめます。令和3年度入試からは、①個人面接、②ケーススタディの自学自習、③ワークショップにより実施し、2日間の日程で試験を行います。

また、これまでセンター試験は「資格試験」と位置付けしてきましたが、令和3年度入試からは、大学入学共通テストと個別学力検査等の総合点で合否判定を行います。

(3) 医学部保健学科

AO入試Ⅱでは、これまで高等学校等の卒業見込であることを出願要件としてきましたが、令和3年度入試からは卒業後5年までに卒業要件を拡張します。

(4) 農学生命科学部

分子生命科学科の総合型選抜Ⅱでは、大学入学共通テストの英語を選択科目から必須科目とし、生物学科と科目を統一します。

7. 社会人入試

理工学部では、令和3年度入試から社会人入試の募集を取りやめます。

8. 私費外国人留学生入試

私費外国人留学生入試では、令和3年度入試から日本語能力の基準として「日本語能力試験」の成績がN2以上であることを出願要件に加えます。